

田尻だより

2019年
6月号
Vol. 13

次回の田尻だよりは
7月発行予定です。

担当：千葉 佳奈

皆さんこんにちは。いつも雁音米をご愛用下さいまして、ありがとうございます。

とても長いゴールデンウィークの一連休が終わりました。「令和」が始まつたと思ったら、もう一ヶ月が過ぎようとしてます。時が経つのは早いなあと実感している今日この頃です。

5月8日に関東から150名を超える中学生が修学旅行の一環として田植え体験にやってきました。靴下を履いた足で田んぼに入りました。初めのうちは悲鳴があちこちから聞こえていましたが、すぐに慣れて、手際よく植えてくれました。農業の素晴らしさが少しでも伝わっていればいいなと思います。

5月に入り、ハウスの中の苗たちも元気よく生長しました。田んぼの代掻きが完了したところから田植えのスタートです。雨が降ったり、風が強くては作業ができないので、天候に恵まれた日に行いま

ボの数が増えたので、いつも以上に時間がかかりてしましましたが、無事終えることができました。田植えが終わったら水の管理があります。秋に美味しいお米が獲れることを期待して、田んぼの管理を行つていきたいと思います。

梅雨入りもまだだというのに、日に日に暑さが増しています。熱中症などにならないよう水分補給をこまめにするなど、工夫が必要な季節のスタートです。

米暦～こめごよみ～

4月30日～

代掻き

5月27日

5月8日

田植え体験

5月9日～

田植え

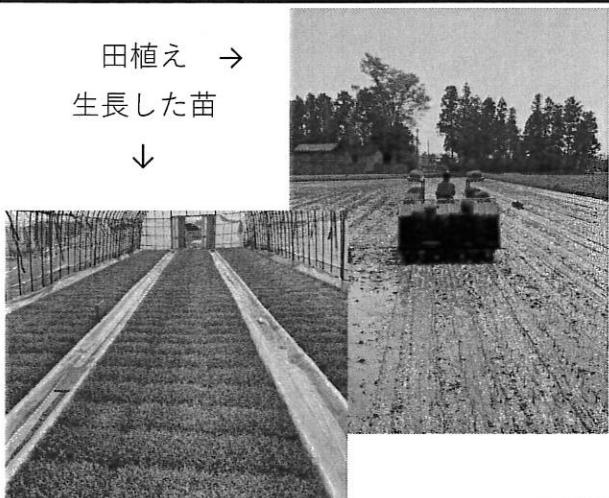
5月31日

【新人日記】

5月は田植えの季節

といふことで、田んぼの水張

り作業から代掻きなどと農家さんたちが忙しく動いていました。



田植え →

生長した苗

↓